



# Blocking Solutions

ウェスタンやELISAではブロッキング剤の選択が重要です。各種ニーズに対応すべくReady-to-Useの各種ブロッキング溶液を用意しました。ウェスタンで日常的にSkim milkに使われている方、ELISAプレートのブロッキングでコーティング用抗原・抗体の高価な安定化試薬をご利用の方は是非、一度、お試し下さい。



## 【製品特長】

1. Ready-to-Useのブロッキング溶液
2. ウェスタン用とELISA用それぞれの専用ブロッキング剤を用意
3. ウェスタン用製品ではSkim milkを利用するより感度が上昇\*
4. ELISA用製品ではプレコートプレートとして乾燥することで長期保存が可能\*\*

\*:当社保有の抗原・抗体セットによる検討結果 \*\*:抗体や抗原が長期保存に耐えられないものは除きます。

## 【各製品の概要(ウェスタン用、ELISA用共通)】

**c-Block:** 100%化学成分のブロッキング液。ウェスタンや抗体検出ELISAでは非常に高い性能を示します。

**h-Block:** カゼインベースのブロッキング液です。汎用性が高く一般的に利用されるものです。

**k-Block:** 変性カゼインベースのブロッキング液です。安定した性能を示し、応用範囲が広い製品です。

**b-Block:** BSAベースのブロッキング液です。万能性が高い製品です。

**Trial set:** 上記ブロッキング溶液をセットしたトライアルキットです。スクリーニングにご利用下さい。

## 【製品番号】

領域	製品番号	製品名	容量
Western	BCL-BKCW-01	c-Block-w	500 mL
	BCL-BKHW-01	h-Block-w	500 mL
	BCL-BKKW-01	k-Block-w	500 mL
	BCL-BKBW-01	b-Block-w	500 mL
	BCL-BKSW-01	Blocking solution Trial set (Western)	20 mL×4
ELISA	BCL-BKCE-01	c-Block-e	500 mL
	BCL-BKHE-01	h-Block-e	500 mL
	BCL-BKKE-01	k-Block-e	500 mL
	BCL-BKBE-01	b-Block-e	500 mL
	BCL-BKSE-01	Blocking solution Trial set (ELISA)	20 mL×4

製品価格につきましては、HPまたはお問い合わせにて、ご確認ください。

## 【関連製品】

製品番号	製品名	容量	概要
BCL-SBN-02	Signal Booster Neo 250	250 mL	タンパク質フリーの抗原・抗体反応増強試薬
BCL-125	Signal Booster	250 mL set	抗原・抗体反応増強試薬の定番

Signal Booster 及び Signal Booster Neoには別容量もあります。

## 【製造・販売元】

## 【ご注文先】

株式会社ビークル

〒606-8305

京都市左京区吉田河原町14-1

TEL: 075-762-5055

FAX: 075-762-3055

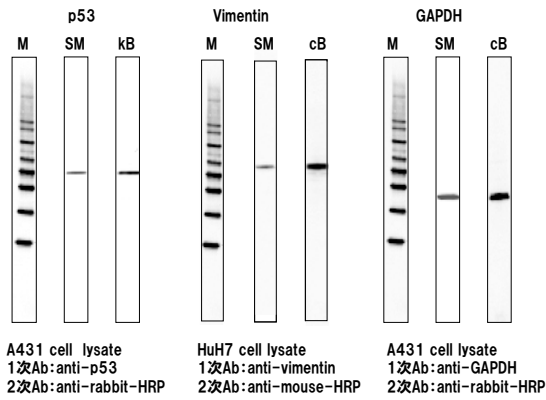
website: [www.beacle.com](http://www.beacle.com)

E-mail: [binformation@beacle.com](mailto:binformation@beacle.com)

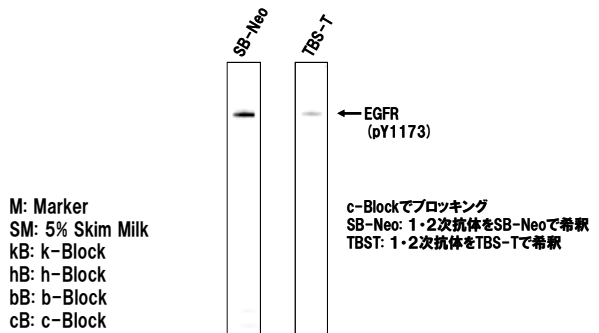
注文先に販売店名が記載されていない場合は、(株)ビークルに直接ご注文いただくか、普段お使いの販売店にお問い合わせください。

# 使用例（ウェスタン用とELISA用のブロッキング剤は使い分けています）

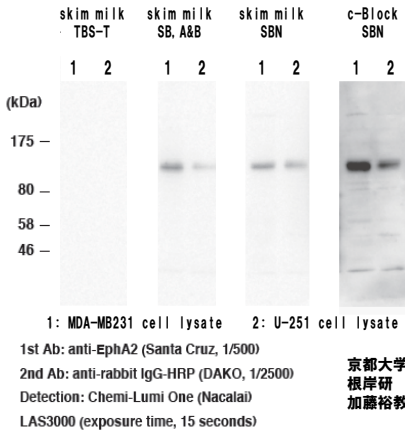
## 実験例 1. ブロッキング剤の比較



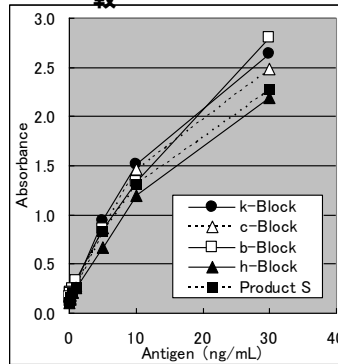
## 実験例 2. リン酸化タンパク質検出におけるc-BlockとSBNとの併用



## 実験例 3. Ephrin type-A receptor2の検出

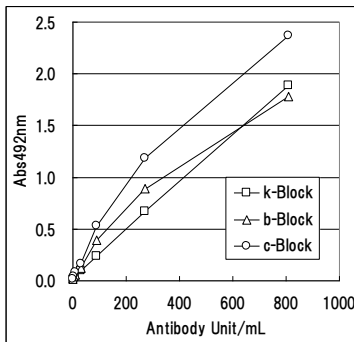


## 実験例 4. 抗原検出サンドイッチELISAにおけるブロッキング剤の比較



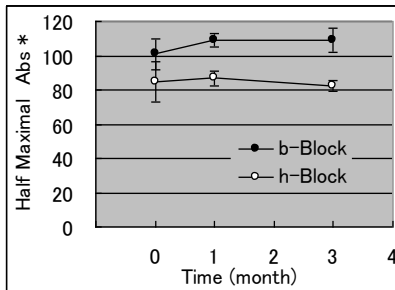
Capture Ab: anti-preS1 mouse mono-1  
 Blocking : as indicated  
 (Dried plates were stored for 2 days.)  
 Antigen: HBsAg L-protein ST type  
 1st Ab: anti-preS1 mouse mono-2 in SB  
 2nd Ab: anti-mouse IgG-HRP for 1hr.

## 実験例 5. 抗体検出直接法におけるブロッキング剤比較



Capture Ag: Filaria antigen  
 Blocking : as indicated (Dried plates were stored for 3 days.)  
 Antibody sample: infected serum  
 Detection: MAD reagent (HRP) in SB.

## 実験例 6. 抗原検出サンドイッチにおける保存安定性



HBsAg抗原測定用サンドイッチELISAにおける3ヶ月保存の結果

\*: 検量線における最大濃度における半分における吸光度を100倍した値をプロット。エラーバーはCV%値を示す。

**略語の説明** SB: Signal Booster  
 SBN: Signal Booster Neo  
 Product,S: 市販ELISAプレート保存剤

## ブロッキング剤の選択の目安

ブロッキング剤の選択の目安を記載します。あくまでも一般則を示していますので、ご自身でトライアルキットを利用して確認されることをお勧めします。

**ウェスタンブロット:** ブロッキング剤としてSkim milkを日常的に使っている研究者がかなり多いと思われます。Skim milkは万能性が高いですが、シグナルが非常に弱くなる場合があります。以下に選択すべきブロッキング剤を示しています。太字は特にお勧めするブロッキング剤です。

- ①感度が足りない(多少のバック上昇は容認): **k-Block, c-Block**
- ②バックを下げたい(感度は十分高い): **b-Block, h-Block** (skim milk)
- ③日常的なブロッキング剤として使いたい: **h-Block, b-Block**
- ④リン酸化タンパク質検出に利用したい: **c-Block, b-Block**

**ELISAの場合:** 測定系毎に相性の良いブロッキング剤を示します。何れのブロッキング剤も長期保存が可能な成分を含んでいますので、固相化した抗原や抗体が不安定でない限り、固相化・ブロッキング後に、乾燥、遮光、冷蔵保存の状態でも数ヶ月間は保存できます。

- 抗原検出ELISA: 直接法(プレートにサンプル吸着した抗原を抗体で検出): **c-Block, b-Block, k-Block**
- 抗体サンドイッチ法(固相化抗体に結合した抗原を抗体で検出): **k-Block, b-Block, h-Block**
- 抗体検出ELISA: 直接法(抗原を固相化し結合した抗体を標識抗体で検出): **c-Block, b-Block, k-Block**
- 抗原サンドイッチ法(固相化抗原に結合した抗体を抗原で検出): **k-Block, b-Block, h-Block**

- 検出する系にタンパク質を混入させたくない場合にはc-Blockを利用下さい。
- 検出系を問わず感度を上げたい場合には、Signal Booster又はSignal Booster Neoの利用が極めて有効です。